

問1 ある県の産業構造を示す統計において、就業者人口の構成比が第1次産業で約8.3%、第2次産業で約22.4%、第3次産業で約69.3%となっています。この県は、比較対象となる他の4つの地域の中で第1次産業の比率が最も高く、年間の漁獲量が約730トン、製造品出荷額が約7300億円にのびります。このデータに該当する県はどこですか。（2021年 和歌山県公立入試 類似）

1. 東京都 2. 栃木県 3. 鳥取県 4. 三重県

問2 日本の多くのニュータウンでは、建設から数十年が経過し、住民の高齢化や人口減少が進行しています。こうした状況において、持続可能な街づくりを目指すために行われている「若年人口」を増やすための工夫として、その目的と内容が合致している説明はどれですか。（2023年 埼玉県公立入試 類似）

1. 人口減少を食い止めるため、空き家となった住宅をすべて公的機関が管理し、更地のまま保存する。 2. 交流の場を設けて世代間のつながりを強めるとともに、子育て環境を整備して若い世代の定住を促す。 3. 高齢者の外出を控えるように促し、若者が街の施設を優先的に利用できるような条例を制定する。 4. 若年層が好む大規模なレジャー施設を建設するため、既存の公園や学校をすべて解体する。

問3 近畿地方の南部に位置する紀伊山地について、この地域の自然環境と産業の関係を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2021年 福島県公立入試 類似）

1. 年間を通じて降水量が少なく乾燥しているため、大規模な溜池が作られている。 2. なだらかな傾斜地が多いため、広大な平野を利用した機械化農業が中心である。 3. 黒潮の影響で降水量が多く、古くから杉や檜などの林業が盛んである。 4. 火山活動が活発であり、地熱発電を利用した工業団地が形成されている。

問4 滋賀県に位置する日本最大の湖である琵琶湖は、その重要性から「近畿の水がめ」と呼ばれています。琵琶湖が近畿地方において果たしている役割や特徴について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2020年 山形県公立入試 類似）

1. 周囲を高い山々に囲まれたカルデラ湖であり、主に水力発電の源としてのみ利用されている。 2. 淀川などを通じて、下流に位置する京都府や大阪府などの生活・産業を支える水源となっている。 3. 湖水に塩分が含まれる汽水湖であるため、古くから沿岸部では塩田による塩作りが盛んに行われた。 4. 日本で2番目に大きい面積を持つ湖であり、大規模な干拓によって水田へと姿を変えた。

問5 近畿地方の略地図において滋賀県の中央部に位置する、日本で最大の面積を持つ湖について述べた文として、正しいものを次の中から選びなさい。（2019年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 中海と呼ばれ、島根県と鳥取県にまたがる汽水湖として知られている。 2. 浜名湖と呼ばれ、周囲では温暖な気候を利用したミカンの栽培が盛んである。 3. 琵琶湖と呼ばれ、近畿地方に住む人々の飲料水の供給などを担っている。 4. 霞ヶ浦と呼ばれ、大規模な干拓事業によって周辺の農地開発が進められた。

問6 近畿地方の滋賀県と奈良県について、1998年から2018年の20年間における人口動態を比較したとき、滋賀県に見られる特徴として最も適切なものはどれですか。（2020年 佐賀県公立入試 類似）

1. 20年前と比べて人口は横ばいだが、15歳未満の年少人口の割合が近畿地方で最も高くなっている。 2. 大阪市など近隣都市への人口流出が激しいため、20年前よりも大幅に人口が減少している。 3. 20年前に比べて人口が増加しており、他県からの移住などの影響で40歳代の男女の割合が比較的高い。 4. 2000年代前半をピークに人口が減少傾向にあり、高齢化の影響で70歳代の男女の割合が比較的高い。

問7 近畿地方の東部に位置する三重県の産業について述べた文として、地形や立地との関係が最も適切なものはどれですか。（2021年 東京都公立入試 類似）

1. 山地を切り開いた扇状地での果樹栽培が盛んであり、沿岸部には石油化学コンビナートが集中する一方、内陸部では伝統的な繊維工業が現在も最も大きな割合を占めている。 2. 内陸部には世界的な企業の工場を含む輸送用機械の拠点が位置し、沿岸部には鉄鋼業が立地している。また、複雑に入り組んだリアス海岸では真珠の養殖業が盛んである。 3. 干拓によって広げられた平野部で大規模な稲作が行われ、リアス海岸の入り江では、その激しい潮流を利用した遠洋漁業の基地が数多く整備されている。 4. 広大な砂丘を利用したスプリンクラーによる農業が発達しており、内陸部では食料品工業、沿岸部では造船業がそれぞれ地域の主要な産業となっている。

問8 都道府県別の農業産出額の内訳を示した資料において、米や野菜、畜産などの割合に比べて「果実」が占める割合が約6割以上と圧倒的に高く、果樹栽培に特化した構造を持つ都道府県として正しいものはどれですか。（2020年 兵庫県公立入試 類似）

1. 新潟県 2. 北海道 3. 愛知県 4. 和歌山県

問9 滋賀県に位置する安土城や長浜城、坂本城などの城郭は、その立地に共通した特徴があります。戦国時代から安土桃山時代にかけて、これらの城が琵琶湖のすぐ近くに築かれた主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 滋賀県公立入試 類似）

1. 内陸部からの敵の侵入を防ぐため、周囲に広大な平野が広がる近江盆地の中央部に孤立させるため 2. 琵琶湖の豊かな水を利用して、水田開発を進めるための農業拠点とするため 3. 険しい山頂に築くことで、標高の高さによる圧倒的な視認性を確保し、敵軍の侵入を物理的に遮断するため 4. 琵琶湖を天然の堀として防御に利用し、同時に湖上の船を利用した物流や軍隊の移動を円滑にするため

問10 滋賀県の交通の変遷において、1888年頃に境に琵琶湖での船による売上が急激に落ち込み、それまで続いていた水上輸送が衰退した主な理由として、最も適切なものはどれですか。（2021年 滋賀県公立入試 類似）

1. 大津と長浜を結ぶ区間に鉄道が敷設されるなど、鉄道網の整備が進んだため 2. 蒸気船の導入により運賃が高騰し、馬車による陸上輸送が主流になったため 3. 北前船の主要な寄港地が日本海側から太平洋側へと完全に移行したため 4. 琵琶湖と京都を結ぶ大規模な運河が完成し、小型船しか通行できなくなったため

問11 近畿地方の紀伊半島に位置し、2022年の統計においてミカンの収穫量割合が全国の22.4パーセントを占め、全国1位となっている都道府県を選びなさい。（2025年 千葉県公立入試 類似）

1. 熊本県 2. 静岡県 3. 愛媛県 4. 和歌山県

問12 瀬戸内海沿岸の地域において、年間降水量が約1000ミリメートルから1200ミリメートル程度と、周辺の日本海側や太平洋側の地域に比べて少なくなっている主な理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2024年 群馬県公立入試 類似）

1. 大規模な都市化が進んだことにより、地表面の水分が失われ上昇気流が起きにくいため。 2. 北側の中国山地と南側の四国山地が、夏と冬それぞれの湿った季節風を遮っているため。 3. 赤道付近から北上してくる暖流の影響により、雲が発生しにくい環境にあるため。 4. シベリア高気圧から吹き出す乾燥した冬の季節風が、山地を越えずに海沿いを直進するため。